

# 家長制度

宮沢賢治

青空文庫



火皿ひざらは油煙をふりみだし、炉の向ふにはこの主人が、大黒柱を二きれみじかく切つて投げたといふふうにとっしりがたりと膝ひざをそろへて座つてゐる。

その息子らがさつき音なく外のやみ闇から帰つてきた。肩はばひろくけらを着て、汗ですつかり寒天みたいに黒びかりする四匹か五匹の巨おほきな馬をがらんとくらい厩うまやのなかへ引いて入れ、なにかいろいろまじなひみたいなことをしたのち土間でこつそり飯をたべ、そのまゝころころわら藁のなかだか草のなかだかうまやのちかくに寝てしまつたのだ。

もし私が何かちがつたことでも云いつたら、そのむすこらのどの

一人でも、すぐに私をかた手でおもてのくらやみに、連れ出すことはわけなささうだ。それがだまってねむつてゐる。たぶんねむつてゐるらしい。

火皿が黒い油煙を揚げるその下で、一人の女が何かしきりにこしらへてゐる。酒吞童子しゅてんどうじに連れて来られて洗濯などをさせられてゐるそんなかたちではたらいてゐる。どうも私の食事の支度をしてゐるらしい。それならさつきもことわたつたのだ。

いきなりガタリと音がする。重い陶器の皿などがすべつて床にあたつたらしい。

主人がだまつて、立つてそつちへあるいて行つた。

三秒ばかりしんとする。

主人はもとの席へ帰つてどしりと座る。

どうも女はぶたれたらしい。

音もさせずに撲なぐつたのだな。その証拠には土間どまがまるきり死人のやうに寂しづかだし、主人のめだまは古びた黄金きんの銭のやうだし、わたしはまったく身も世もない。



# 青空文庫情報

底本：「宮沢賢治全集8」ちくま文庫、筑摩書房

1986（昭和61）年1月28日第1刷発行

1998年（平成10）年4月1日第16刷

底本の親本：「新修宮沢賢治全集 第十四卷」筑摩書房

1980（昭和55）年5月

入力…ハハハハハ

校正…noriko saito

2005年2月23日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。



# 家長制度

宮沢賢治

2020年 7月13日 初版

## 奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しむ青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>